



# まこと通信

田川市議会議員

炭都物語から始まる  
新たなまちづくりを展開したい  
田川を変える熱い田川人との対談

今回の人

岡田 光弘さん

1977年生まれ。36歳。  
2012年田川市に移住。現在「たがわ炭都物語」の店員、有限会社花水商店職員。



◀ 岡田さんは、元スターバックスコーヒーの店員。プロがいたコーヒーも炭都物語では味わえる。「石炭ソフトクリーム」の販売も行っている。



撮影場所

「たがわ炭都物語」

2012年4月に田川石炭歴史博物館前に開店したショップ。田川地域のお土産が100種並ぶ。他にも鉄道マニア必見のグッズも展示。毎月曜日休店。

佐々木 (以下：佐)

関東から田川へ1年半前に引っ越してこれたんですね。田川に来られた印象はどうでしたか。

岡田 (以下：岡)

結婚と家業のお手伝いもあり引っ越しを決断しました。35歳での決断であり全く違う土地のため、人や仕事に本当に慣れることが出来るのか不安でした。田川で最初に印象的だったのは香春岳。スパンと切れた山ってなかなかないですね(笑)。

佐：炭都物語にその後すぐに携わることになるんですね。

岡：そうなんです。連れ合いの家業の手伝いもそうなのですが、炭都物語への関わりは自ら進んで行いました。それはこの田川でなにか面白いことを発信できないか、ということを来る前から考えていたからです。田川市は過疎化と少子高齢化が進んでいますが、それって見方を変えれば日本の最先端とも言えます。炭都物語や伊田商店街の中で、マイナスイメージをプラスに変える仕組みを、楽しく展開していきたいです。

佐：視点を変えて田川を見るって大事ですね。田川も含め田舎ってそんなに恵まれていないし、少子高齢化って財政支出をとまなうので、これからも不安を抱え続けます。でもその街に住む人との新しい取り組みが実を結べば、都会と違った価値と魅力が開くとお思います。

佐：1年2ヶ月炭都物語をやってみての率直な感想は。

岡：まずは沢山の方々に会い、知り合いになったことがよかったと思います。そして石炭歴史博物館は全国からお客様が来ていることが分かりました。わざわざこのために遠方から来られた方も多いです。それほど引きつける施設を前にして、今後炭都物語をよりよい方向にしていけるための方策をどうすればいいのか、みんなで考えて実行していきたいと思っています。

佐：田川市は残念ながら自発的なまちづくり活動が、他地域に比べて少ないように感じます。ただ岡田さんのように地域のためにがんばりたいと思っている田川市民は沢山いるのも実感しています。どうすれば形になっていくんでしょうね。

岡：まちづくりって、なにかを達成しようと動いているときが一番楽しかったりするんですね。プロセスもしっかり楽しめるまちづくりを市民が実感すれば(街づくりの活動が)拡がると思います。

佐：その点、行政はまちづくりをプロで行うのですから、もっと楽しさがあれば市民ともつながれるのに、とったりします。例えば行政の会議を商店街のアーケードでしたり。

岡：それ面白いですね！

佐：市町村は住民生活に最も近い立場なので、もっと住民の息づかいや肌感覚、そして思いを大切にしたいと、それらを政策化していくのがプロとしての行政職員や政治家の腕の見せ所ですね。

後援会長のひとりごと



佐々木 まこと 後援会長 伊藤 龍文

もう20年程前になるが、和歌山市で行われたイベントの記念講演で、ある有名な会社の社長さんの話を聴く機会があった。

江戸時代の長屋の大家さんが、女にもてないと嘆く長屋の住人に「人に好かれる・愛される」ための10訓を説く、という落語の話だったが、とにかく面白く、ためになる内容だったので、すぐにメモにとった。その後、自分なりに整理し何度か拝借したことがあるし、自らの戒めともしている。その内容を是非皆さんにも紹介したい。

□一つ 「見栄」見栄を張る、外見だけを飾ることに悪い意味で使われるが、清潔感のある外見、場に応じた身なりができること。

□二つ 「男(女)」見栄が外見なのに対して、その人の内面に備わっているもの。すなわち品位。

□三つ 「金」お金はあるに越したことはないが、お互い余分な金はない。だからこそ、生きた金を使うことが大事である。

□四つ 「芸」芸は身を助けるというように何か一つ特技を持っていること。特技まではいかなくとも人と付き合える趣味を持っていること。

□五つ 「精・性」精は額に汗して働く。精を出すこと。性は性格がよいこと。それは、我を張らず人の話に耳を傾け、聞くことができること。

今回は10訓のうち、5訓までしかあげることができなかったが、以下は次回に紹介します。

## 補正予算

### 高齢者の在宅介護の拠点づくりを予算化

6月補正は、全体で1億2362万円の増額補正予算となりました。最も大きな補正は小規模多機能居宅介護建設補助金です。これは「通い（デイサービス）」を中心として、要介護者の状況に合わせ、随時「訪問（訪問介護）」や「泊まり（ショートステイ）」を組み合わせサービスを提供できる施設です。介護度が中重度となっても在宅での生活が継続できるように支援するもので、現在国が支援している在宅福祉・医療の充実で重要な施設です。

田川広域観光協会負担金は、前年に比べ半額となり運営について危ぶる声も他の議員が出されました。山本作兵衛炭鉱記録画だけでなく、英彦山や上野焼など田川地域には観光資源がたくさんあります。新たな滞在型の観光など多角的に検討する必要もあると感じます。

#### 主な予算

項目	金額
○市民国際交流促進事業費 福岡県立大学と共に歩む会の団体設立20周年記念行事として、海外の大学からパネラーを呼びシンポジウム、交流会を実施します。全額財団法人からの助成金です。	150万円
○サテライト型小規模多機能型居宅介護建設等補助金 小規模多機能型居宅介護施設へ新たにサテライト型施設を建設するためのハード、ソフト面の補助金です。ハード面2650万円、ソフト面360万円を市内2施設へ補助します。	5970万円
○保育士等処遇改善臨時特例事業費 保育士の人材確保対策を推進するために、保育士の賃金改善を行う私立保育士所へ補助するものです。全額福岡県の補助金で支出されます。	2946万円
○地域コミュニティ活性化事業費 松原三区勇仁太鼓へ250万円（太鼓購入費等）、上伊田西地区獅子楽保存会へ150万円（獅子頭購入費）を助成します。全額財団法人からの助成金です。	400万円
○防災体制充実事業費 彦山川、中元寺川、金辺川の水位状況を早期に把握するため、国土交通省河川事務所の河川監視カメラ映像等を市庁舎で監視することを可能とするためのシステム整備費です。	316万円
○田川広域観光協会負担金 田川地区8市町村や商工会等で構成する田川広域観光協会の活動に対する負担金です。昨年は100万円ありましたが50万円減額となりました。	50万円
○地域スポーツ活動推進事業費 文部科学省の補助金を活用し、小学校の体育活動にアスリートなどを招へいする事業です。全額国からの補助金でまかなわれます。	443万円

## 議案 空き家の適正管理へ条例制定

6月議会では議案として、近年管理不全な空き家が増加していることに対し田川市空き家条例の制定で問題解決をはかることを執行部が提案、全会一致で議決されました。

この条例は倒壊の恐れなど管理不全な空き家について、対策を審議会が検討し、市が助言や勧告、最終的には氏名公表や行政代執行も行うなど強制力の高い条例であるのが特徴です。また解体に当たっては解体費用の2分の1（最大50万円）を補助する制度も設けます。

そのほかにも空き家の利活用をはかるため、「田川市空き家バンク制度」も来年1月から実施する予定となっています。

しかし現在の空き家の多くは荷物がそのままのところも多く、借家や売り家に出来ないまま放置される家もたくさんあります。空き家バンクを機能化させるためには定期借地権の導入や荷物等の対応などきめ細かい対応が求められます。

（写真）田川市内で発生した空き家火災の様子▶

## 一般質問

TOPIC

1

### 後藤寺駅周辺の再整備の実施を



田川市は都市づくりの基本となる都市計画マスタープランを策定しました。その中に後藤寺駅周辺を「都市拠点」として位置づけ、コンパクトシティ（都市機能の集積化）の実現とそのため総合的整備の必要性について述べています。

その中で私は「土地区画整理事業」の実施による推進が必要では、と訴え、執行部からも「土地区画整理事業は非常に有効な手段だと考える。」とし道路など個別整備ではなく地域全体の再整備に向けた取り組みの必要性について言及しました。

またその実行のための推進組織の必要性についても来年度に向け都市整備に関する組織の立ち上げを行っていきたくとも答弁しました。

土地区画整理事業は、再開発地域を定め、公共用地や道路、保留地などを設定し、総合的に整備するなど、都市計画では極めて有効な手段の一つといわれています。もちろん当該地域に居住する人は、ただ立ち退きではなく、再び近い場所で生計や商業が営めるといのも特徴です。

田川の方にはなじみのない制度ですが、全国の都市拠点と位置づけられている地域の多くはこの土地区画整理事業を用いています。ぜひ、後藤寺地区を田川の玄関口としての顔として再構築できるよう、都市計画の事業化を今後も訴えていこうと思います。

TOPIC

2

### 市営住宅 縮減を基本に長期的な対策を

田川市は全世帯の25.1%約5000戸が市営住宅等に居住する地域で全国768市中5位の高さです。現在もこの比率は固まっており、17年後には県営住宅も含めるとその比率は40%を超える可能性があります。

市営住宅は旧炭鉱住宅の建て替えという大事業によるものですが、その役割を完了した今、現在の数をいつまで維持していくのかについて質問しました。

執行部からは「今後5階建て市営住宅の高層階などで政策空家（募集停止）も検討、実施していきたい」と答弁がありました。

また市営住宅等へ若年層の入居を促進するために収入要件等の緩和など目的外使用の推進についても質問。執行部からは目的外使用を進めていきたいと答弁がありました。

財政状況が厳しい中で市営住宅等が現状戸数のまま推移することは、将来世代に大きな負担となる危険性があります。本当に必要な市営住宅の数はどれぐらいなのか、を視点にこれからも議論を深めていきたいと思っています。



# MAKOTOTUSIN

## 活動報告

4/27



地元地区の獅子舞を奉納。小学生の時から踊っています。

5/25



春日神社神幸祭で。毎年本町区の山車に参加しています。

6/27



樋渡啓祐武雄市長と。全国的にも有名になった武雄市図書館を視察しました。私の前回選挙でも応援に駆けつけてくれるなど、親しくさせて頂いています。

7/4



参院選公示。選挙区は野田国義さん、比例区は山シロ博治さんを応援しました。

### April 4月(15日から)

- 15 取材対応
- 17 党全国連合ブロック青年担当者会議(東京)
- 18 党田川総支部合同会議
- 19 田川市育英資金委員会
- 21 佐々木まこと後援会会議
- 23 議会運営委員会/広報委員会
- 24 参院選関連行動
- 26 サンフェロー暖家の丘落成式
- 27 連合京築田川地域協議会メーデー(行橋市)
- 29 吉村慎一退職記念講演会(福岡市)
- 30 佐々木まこと後援会会議

### May 5月

- 1 議会代表者会議/議会運営委員会
- 2 党田川総支部合同会議
- 3 憲法集会(福岡市)
- 7 党青年部会議(長崎県)
- 10 労働政治懇談会青年部会議(福岡市)
- 12 党自治体議員団福岡県会議研修会(福岡市)
- 14 市議会臨時議会
- 15 まこと通信配布作業
- 16 まこと通信配布作業/佐々木まこと後援会会議
- 17 第4回議員質問力研修(京都市)
- 18 第4回議員質問力研修(京都市)
- 21 佐々木まこと後援会会議
- 22 猪位金小学校中学校合同運動会
- 23 市議会会派会議/日本看護協会講演会
- 24 党福岡県連合ネット選挙講習会
- 25 春日神社神幸祭
- 26 猪位金校区グラウンドゴルフ大会  
春日神社神幸祭
- 27 議会会派会議
- 28 国土交通省陳情/田川文化連盟総会
- 29 街頭演説行動
- 30 街頭演説行動

### June 6月

- 1 党長崎県連合青年集会(長崎県佐世保市)
- 2 党長崎県連合青年集会(長崎県佐世保市)
- 5 議会会派会議
- 6 党田川総支部合同会議
- 7 佐々木まこと後援会会議
- 11 飯塚病院視察
- 12 街頭演説行動
- 13 各会派代表者会議/市議会本会議(1日目)
- 14 福退協田川支部総会/香月隆一議長お祝い会
- 15 ゆめっせフェスタ
- 16 弓削田校区三世交流地域安心安全街づくり  
決起大会/党自治体議員団福岡県会議総会
- 17 医師と懇談会
- 20 市議会本会議(2日目)
- 21 市議会本会議(3日目)
- 22 福岡県教職員組合田川支部大会
- 23 天野秀治奈良市長選予定候補応援(奈良市)
- 24 市議会総務文教委員会
- 26 各会派代表者会議
- 27 もやい九州伊万里市民図書館・武雄市図書館  
ツアー(佐賀県)
- 28 もやい九州伊万里市民図書館・武雄市図書館  
ツアー(佐賀県)
- 29 田川退職者協議会総会
- 30 ラン♪ラン♪ラン♪なスイーツの旅

### July 7月(15日まで)

- 1 各会派代表者会議/市議会本会議(4日目)
- 古木英憲議員通夜式
- 2 古木英憲議員告別式
- 3 参院選準備
- 4 野田国義参院候補出発式(行橋市)
- 党青年女性街頭演説行動(福岡市)
- 6 党首街頭演説(福岡市)/田川市美術館「英展」授賞式
- 7 第31回猪位金校区青少年非行防止等パレード
- 10 安部芳英宗像市議と会合
- 11 東鷹同窓会本部理事会
- 13 佐々木議員インターンOBG会
- 14 市内いっせい清掃/映画「ひまわり」上映会
- 15 天野秀治奈良市長候補応援(奈良市)

Renewal

## ホームページが 全面リニューアル!



私は市議会議員に就任以前より、のべ7年間インターネットを通じて日々の活動を発信してきました。そのホームページを6月より全面的にリニューアルしました。これまで以上にしっかり議員活動を紹介していきたいと思っています。ブログもほぼ毎日更新していますので、ぜひご覧下さい。

またツイッター(アカウント名:sasakimakoto)、Facebook(アカウント名:佐々木充)も行っています。

議員が日々どのような活動をしているのか、佐々木がどのような思いで市議会に臨んでいるのか、現在の田川市の課題は、など様々な視点で発信しています。この「まこと通信」もあわせしっかり発信し続ける活動をこれからも続けてまいります。



ブログほぼ毎日更新中



## 田川の未来は、変えられる。

### 佐々木 充(ささき まこと)

現職

Profile

福岡県田川市生まれ  
生年月日:1981年5月6日 血液型:O型

学歴

田川市立猪位金中学校卒業  
福岡県立東鷹高等学校卒業  
龍谷大学法学部政治学科卒業  
北九州市立大学大学院法学研究科修了(法学修士)

田川市議会 総務文教委員会委員  
田川市国民健康保険運営協議会委員  
田川市育英資金委員会委員  
社会福祉法人猪位金福祉会経営企画部 部長

blog, Twitter, facebook

佐々木 まこと で検索



## 特集記事

# 市民の為の図書館になる為に 田川市立図書館改善基本計画策定



(写真1) 田川市立図書館

田川市教育委員会はこのたび田川市立図書館の抜本的な運営改革を行う「田川市立図書館改善基本計画」を策定しました。私もこれまで議会で図書館改革を訴えてきており、その際にも改善基本計画の策定を明言していたところです。

具体的な改善計画では、開館日を現在の年間275日から300日に増やすことなどが計画されています(別表参照)

今回の基本計画の考え方として教育委員会は「田川地域で生きるために暮らしの中で必要な知(情報)を提供できる図書館を目指す」と述べています。また図書館に関わるボランティア団体との連携についても言及されています。しかし図書館に関わるボランティア団体はまだ少数で、市民の関心も低い状況にあるのが現状です。今後は、図書館を一緒につくっていきたいと考える市民との連携や育成を進めていく必要もあると考えます。

	現在	計画
開館日	年間275日	年間300日
開館時間	午前9時半から 午後6時まで (木曜は午後8時まで)	連日 午後8時まで
児童図書	2万5千冊	2018年度に5万冊
図書司書	11名	専任図書館長1名 図書司書1名増 図書職員1名増
エレベーター	設置なし	今年度設置
館内の飲食	できない	軽食室の設置
インターネット	4台パソコン設置	インターネットコーナー 設置/Wi-Fi環境の整備 検討
視聴覚室	未設置	今年度映写室設置 来年度上映開始へ
学習室	PC持ち込み不許可	今年度防音等改修 工事2015年度実施



まこちゃんがいく  
次回もお楽しみに!

## 図書購入費の大幅増額を!

田川市の図書購入費は年間約840万円。一方で図書館内の清掃委託料だけで今年度362万円も支出しています。私は毎年図書購入費について増額を訴えていますが、増えないままです。そして今回の基本計画にも具体的な言及は残念ながら行われていません。

先日視察をした伊万里市民図書館では図書購入費だけで年間約1700万円を支出しています。武雄市図書館でも年間約1300万円を支出しており、両市とも5万人規模の自治体であることから、田川市の図書購入費の少なさが突出していることが分かります。田川市立図書館の図書を見ても他自治体では閉架図書室(借りる頻度が少ない図書を保管する部屋)に入れるような図書も並んでいる状況です。

伊万里市民図書館の古瀬義孝館長は視察の際「図書購入費について充分手当てをしないと利用者の減少が一気に起きてくる」と言及されていました。充実した図書の内容にする為にも、まずは図書購入費の増額を早急にはかるべきです。



(写真2) 書籍販売ツタヤの指定管理で有名になった武雄市図書館



(写真3) 伊万里市民図書館内部。書籍はとても充実している

## データで見る田川市



### 第2回：田川市の起債残高(借金)

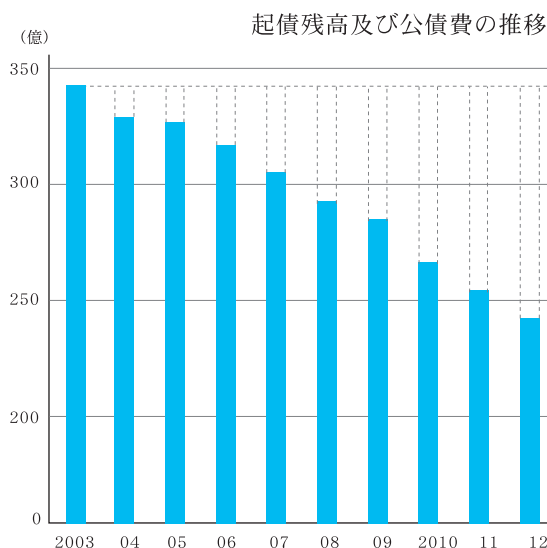
田川市はこれまで石炭6法関連事業や同和対策事業など、数多くの公共事業を手がけてきており、借金に当たる起債残高が2001年度には352億7200万円まで膨らみました。

しかしその後は毎年減少に転じ、2012年度には243億1500万円まで減少、この12年間で109億5700万円も減少しています。

一方で、地方交付税の補てんとして発行されている臨時財政対策債(以下臨時財債、利子も含め全額国が肩代わりします)の発行額は2001年度の発行残高が2億3840万円だったものが、2012年度には65億7270万円まで急激に伸びています。

今後は新ごみ処理場や公共下水道など大型公共事業や臨時財債の発行などともない再び増加に転じる可能性は充分にあります。市庁舎を含めた大型施設の建て替え等も検討時期に入っており、社会保障関連費の増加も止まりません。

財政支出のための政策の選択肢は限られています。私も真に必要な支出はなにか、ムダはないのかを議会でも先頭に立って議論します。



無料法律相談  
実施中

月に1回(おおむね月の下旬)、弁護士による  
無料法律相談を実施しています。  
お気軽にご相談ください。

(連絡先:0947-42-2199)

佐々木まこと後援会事務所

〒826-0044  
福岡県田川市大字位登876 mail makt56@hotmail.com

blog, Twitter, facebook **佐々木まこと** で検索してください!

